



みな の まち 皆野町



町の概要

皆野町は、秩父地域北部に位置する面積63.74km²、人口約1万人の町です。

地勢は、美の山・大霧山・破風山・城峯山など500～1,000m級の山々に囲まれており山がちで、町の中央を流れる荒川両岸に市街を形成しています。

交通網は、西関東連絡道路の一部である皆野寄居バイパスの出入口が2か所、秩父鉄道2駅（うち急行停車1駅）、乗合バスが3路線あります。

皆野町のデータ

面積	63.74km ² (H27.4.1)
人口	10,343人(H27.4.1)
世帯数	3,969世帯(H27.4.1)
事業所数	599事業所(H24経済センサス)
従業員数	4,362人(H24経済センサス)
製造品出荷額等	1,045,462万円(H24経済センサス)

皆野町の産業

他の秩父地域の市町と同様、古くは養蚕業・繊維工業で栄えました。養蚕業等の衰退後は、電子部品・金属製品製造業や採石・土石製品製造業などが盛んになりました。

近年は、川や温泉など豊かな観光資源を利用した、レジャー産業も盛んになってきています。

主な立地企業（順不同）

(株)オプナス、ジューゼン製造(株)、(株)上武、診療印刷(株)、(株)秩父温泉
(株)ミツウロコ、(株)ヤオヨシ、ヤマト運輸(株)、有恒鋳業(株)、(株)ユタカ電機製作所

産業インフラ

上下水道は、隣接する長瀬町と一部事務組合を構成し運営しており、上水道は町内の山間部以外に、下水道は大字皆野地区のほとんどで整備されています。

また、皆野町全域にNTTの光通信網が整備されています。

子育て支援 誕生～就学

皆野町は子育て支援に力を注いでおり、最大10万円の出産褒賞金や、中学校までの医療費無料化などを実施しています。特に、お子さんが生まれてから1歳の誕生日までの13か月間、紙おむつか粉ミルクを無料で支給する制度は大変好評です。

就学前の保育は、町立幼稚園1園と私立保育所2園でカバーします。皆野町では、保育所の保育料を他市町に比べて低額に設定しているため、若い子育て世代の負担を大幅に軽減しています。

子育て支援 学校教育

町内小学校3校のうち皆野小学校と唯一の中学校は、校舎の建て直しが終わり明るくきれいな学校になりました。また、学童保育所を2か所設け、就学後の保育も万全です。

こうした支援策により、皆野町の合計特殊出生率は、県内第2位(H23)となり、“皆野町の子育てのしやすさ”が証明されました。

子育て支援を通じて、従業員の方の「住みやすさ」「働きやすさ」を応援します。

住環境

町内には、救急指定病院1か所、病院・診療所5か所、歯科診療所6か所(H27.10月現在)があり、日ごろの健康管理から万が一の救急対応まで安心です。

また、近隣では少ない温水プールがあり、年間を通して水泳や水中運動に使われ町民の健康維持に役立っています(中学校の水泳の授業でも使用します)。



地域資源

美の山の桜や、秩父高原牧場のポピーなど、“花”に囲まれた町です。大規模に観光地化されたものではありませんが、いたるところで身近に“花”を感じられます。

また、埼玉を代表する民謡「秩父音頭」の発祥の地として、毎年8月14日には秩父音頭まつりが開催されます。他にも伝統的な文化が色濃く残り、町内の7地区で伝統の獅子舞が演じられています。



秩父音頭まつり

支援制度のご案内

企業誘致条例奨励金

種類	内容	交付の条件
奨励金A	固定資産税相当額を3年間交付	①敷地面積 新設 1,000㎡以上 移設・増設 500㎡以上
奨励金B	水道加入金相当額の1/2(上限300万円)を交付	②延床面積 500㎡以上 移設・増設 250㎡以上 ③従業員数 皆野町民の新規雇用1人以上 ④公害発生のおそれのないこと ※適用除外産業あり

埼玉県支援制度

制度名	上限額	制度の内容
埼玉県産業立地促進補助金(補助)	1億円	県内に工場等(製造業、研究所、流通加工施設等本社)を立地した企業が納付した不動産取得税相当額を補助 埼玉県企業立地課 ☎048-830-3800
埼玉県産業立地資金(融資)	20億円 (対象経費の70%以内)	県内に工場等を新設する企業等に対し、金融機関が県の定める利率で融資 埼玉県金融課 ☎048-830-3801

問い合わせ先

皆野町 産業観光課 商工観光担当

TEL 0494-62-1462 FAX 0494-62-2791

E-mail : kanko@town.minano.saitama.jp

ホームページ <http://www.town.minano.saitama.jp/>



皆野町イメージキャラクター
「みへな」